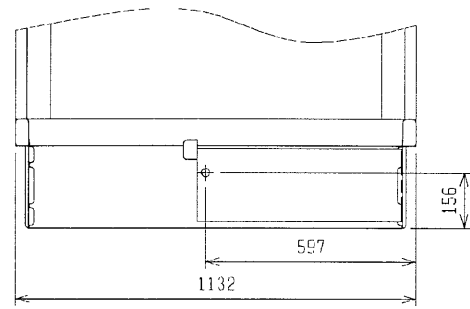


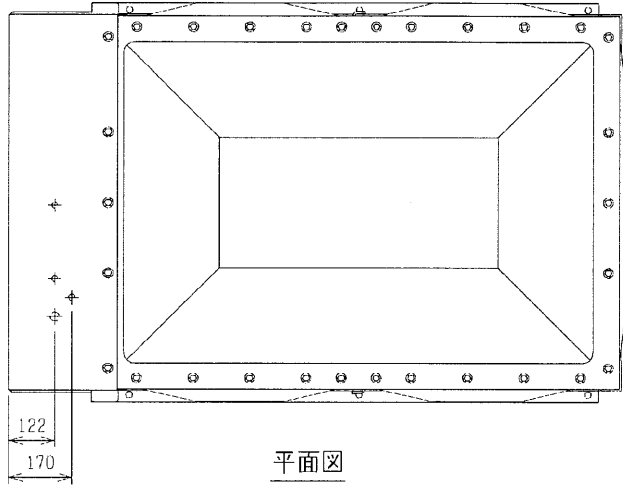
- ① 室内ユニット冷媒配管<液>
P280接続時 ...φ9.52<ロウ付> (付属配管を使用)
P355~560接続時 ...φ12.7<ロウ付>
- ② 室外ユニット冷媒配管<液>
P280接続時 ...φ9.52<ロウ付> (付属配管を使用)
P355~560接続時 ...φ12.7<ロウ付>
- ③ 室外・室内ユニット冷媒配管<ガス> (付属T継手で室内・室外に分岐)
P280接続時 ...φ19.05<ロウ付> (付属配管を使用)
P355接続時 ...φ22.2<ロウ付> (付属配管を使用)
P450接続時 ...φ25.4<ロウ付> (付属配管を使用)
P560接続時 ...φ28.6<ロウ付> (付属配管を使用)
- ④ 室外ユニット冷媒配管<低圧ガス>
P280接続時 ...φ15.88<ロウ付> (付属配管を使用)
P355接続時 ...φ19.05<ロウ付> (付属配管を使用)
P450接続時 ...φ22.2<ロウ付> (付属配管を使用)
P560接続時 ...φ25.4<ロウ付>

- ⑤ 給水口---1B
- ⑥ 排水口---1B
- ⑦ オーバーフロー口---1 1/4B
- ⑧ 電線穴<ノックアウト>---2-φ27
- ⑨ 配管穴<ノックアウト>
- ⑩ 給水管、オーバーフロー管穴<ノックアウト>
- ⑪ 排水管穴<ノックアウト>---φ62
- ⑫ ドレン出口---1B
- ⑬ 吸水口、排水口穴<ノックアウト> (背面ノミ)
- ⑭ 配管穴<ノックアウト> (正面・背面共)
- ⑮ 電線穴<ノックアウト>---2-φ27 (正面・背面共)

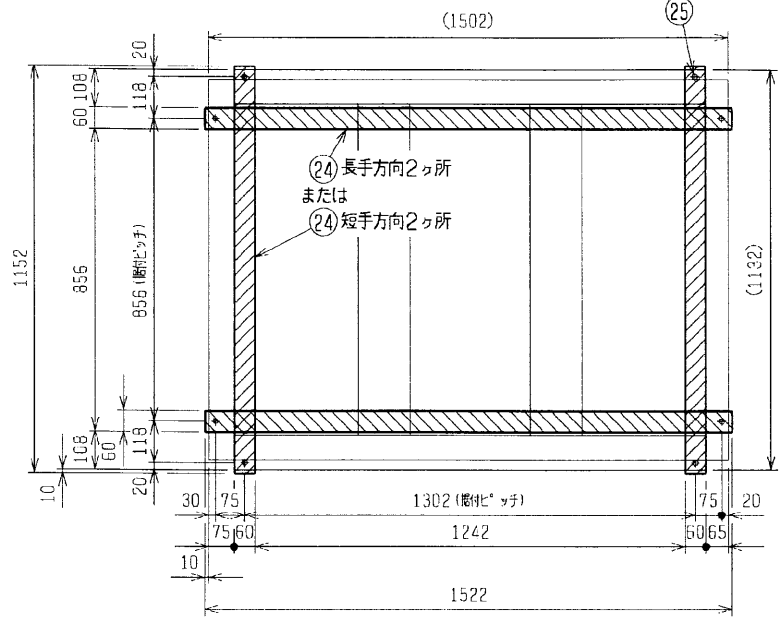
- ⑯ 機械室ドレンパン (下配管時は取り外す) 付属品
 - ⑰ 保護板
 - ⑱ 制御箱
 - ⑲ 水位計窓
 - ⑳ タイマーキット<別売部品>
 - ㉑ タイマーキット窓<ノックアウト>
 - ㉒ 番熱槽
 - ㉓ ベース
 - ㉔ 基礎 (据付架台) <現地手配>
 - ㉕ 基礎ボルト穴<10-φ18穴>
- T継手(19.05→25.4×2) ...1コ
レデューサー-1(12.7→9.52) ...2コ
レデューサー-2(25.4→28.6) ...2コ
レデューサー-3(25.4→22.2) ...3コ
レデューサー-4(25.4→19.05) ...3コ
レデューサー-5(25.4→15.88) ...1コ



断面A-A



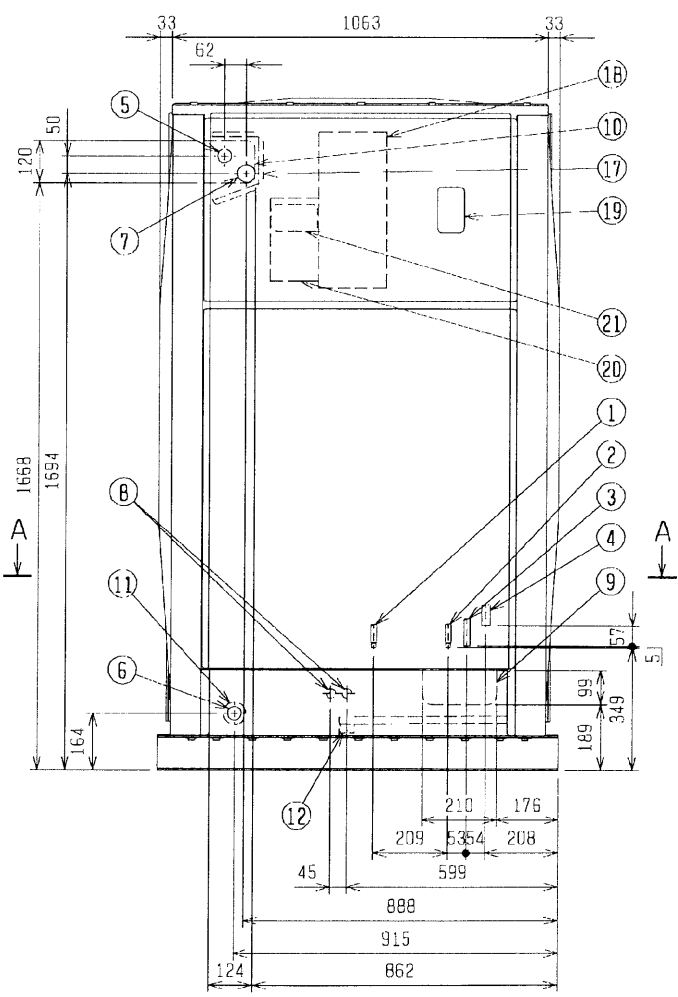
平面図



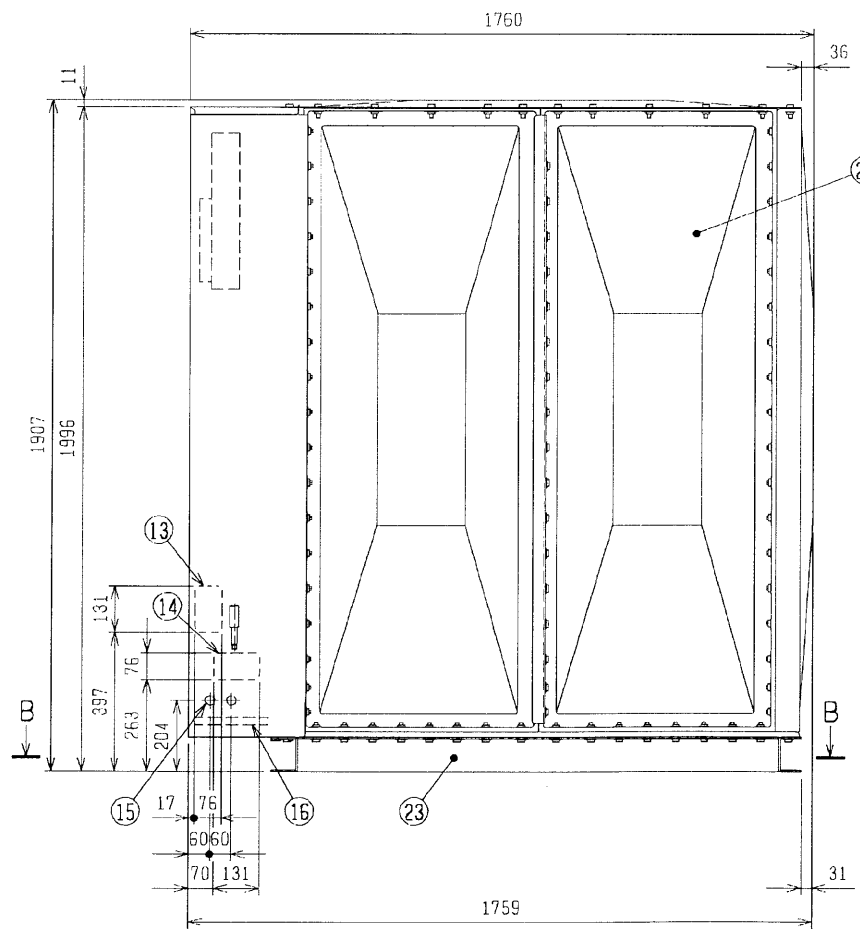
断面B-B

番熱槽全容積: 2.16^m (有効容積: 1.7^m)
番熱槽内寸法: 高さ1751×幅1342×奥行918

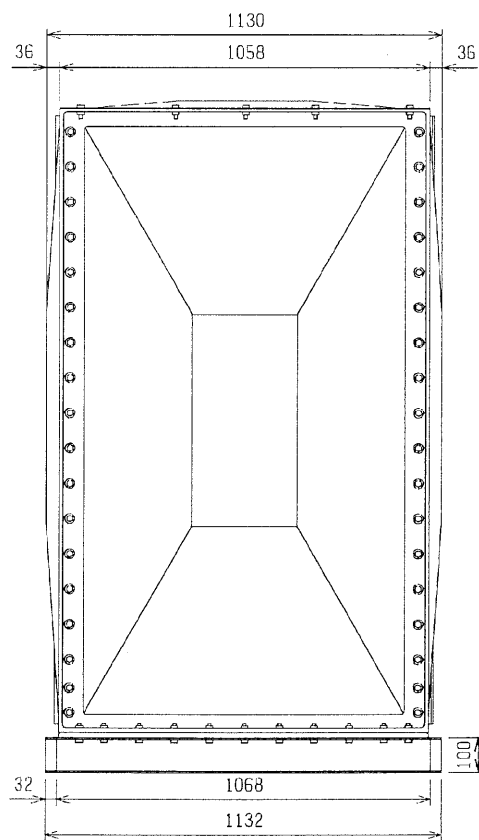
- 注1. 基礎 (据付架台) は、少なくとも断面B-Bの斜線部分を確保してください。これ以上広い基礎とする場合は、下取出し時の冷媒配管、電線管が施工できる寸法としてください。
- 注2. 番熱槽ユニットの運転質量は、約2200kgとなりますので、それに十分耐えられる基礎 (据付架台) としてください。据付架台設置の場合は、少なくとも基礎ボルトの真下を支柱受けしてください。
- 注3. 濡れて困るものの上にユニットを据付けないでください。外気条件によってはユニット下部から結露水がたれます。結露水がたれて問題となるところでは、排水処理、集中ドレンパン (別売) 設置等の処理を現地で実施してください。結露しても熱漏れ量は性能面から見て問題ありません。
- 注4. 番熱槽への給水は、必ず日本冷凍空調工業会の水質基準に従ってください。
- 注5. 番熱槽は給水後、若干膨らむ場合があります。
- 注6. 下図に示すサービススペースを確保してください。



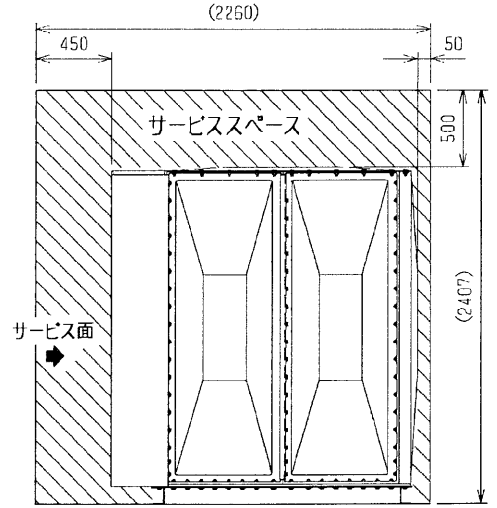
左側面図



正面図



右側面図



DIM mm	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
	2004-11-22	2005-02-14	STY-P17M-E (-BS, -BSG) インバータマルチエアコン フリープランシステム R410A対応 ICE YKP 番熱槽ユニット外形図
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. W659632
		REV. B	PAGE 1/1